

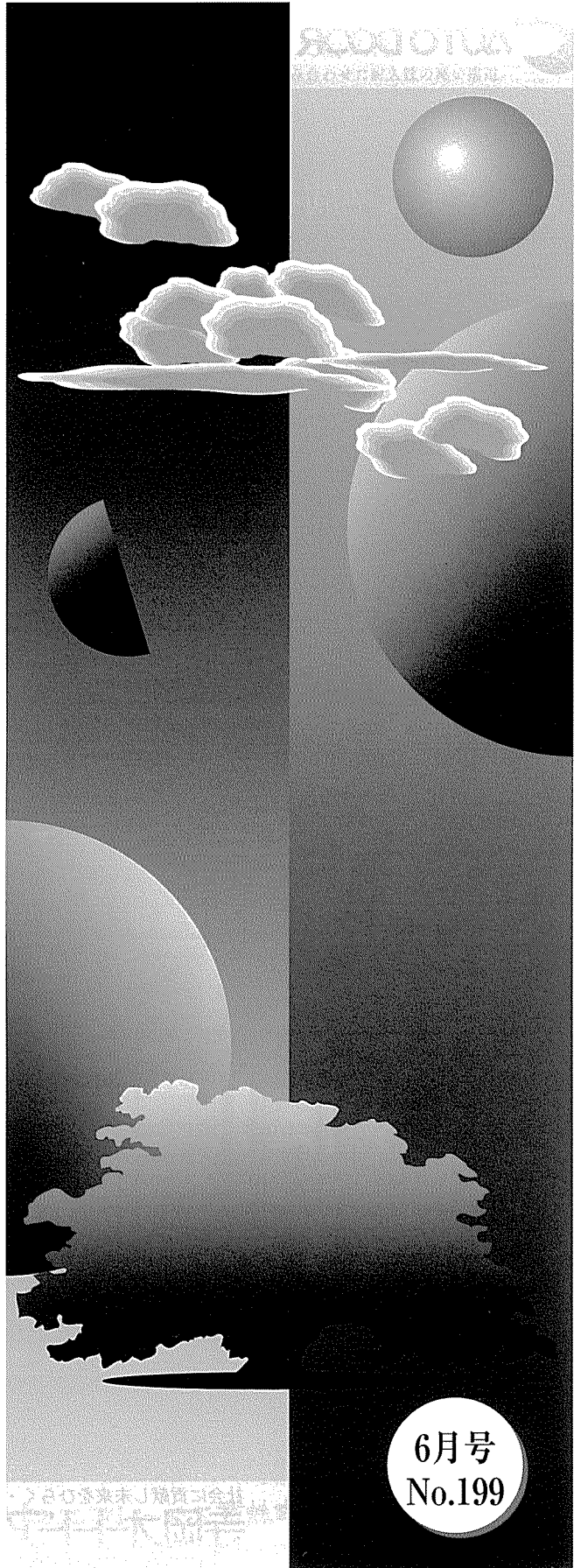
月刊

# 建材

# ナビ

特集 新設着工数の増減に影響されにくい  
体質づくり、取替え需要の  
掘り起こしを進める自動ドア業界

特集 オフィス・病院・物流施設の需要に  
支えられて活況を呈する重量鋼製ドア  
軽量鋼板ドア市場



6月号  
No.199

ミルト出版会  
〒182-0023 東京都調布市染地3-1-87  
ト-1-407号  
☎042-484-4507  
FAX 042-484-4509  
発行人 堤 祥行  
年間講読料 30,000円 (送料・税込)

## 建材 navi 6月号-No.199 目次

- 特集** 新設着工数の増減に影響されにくい体質づくり、  
取替え需要の掘り起こしを進める自動ドア業界 7
- 特集** オフィス・病院・物流施設の需要に支えられて  
活況を呈する重量鋼製ドア／軽量鋼板ドア市場 13
- [環境・健康建材コーナー] 3
- [新製品・新技術情報／業界の動き] 17


© Miruto Shuppankai Ltd.2015 無断転載・コピーを禁ず

### 建材市場動向、環境・健康・景観建材情報をお手元に！！

FAX: 042-484-4509 までお申し込みください  
\_\_\_\_\_ キリトリ \_\_\_\_\_

月刊「建材 navi」購読申込書

月刊「建材 navi」を平成27年(2015年)  号( 月号)より1年間購読します。  
(年間購読料/送料・税込30,000円)

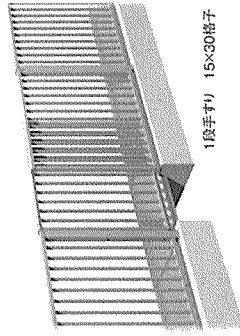
貴社名	部署	ご芳名	印
送付先		 FAX	

## [環境・健康建材コーナー]

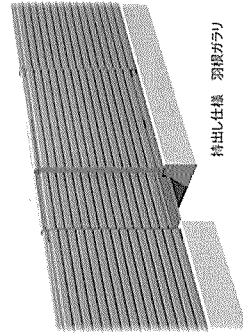
### ビニフレーム工業

手すり型エキスパンションジョイント「スライディー」を新開発、「エキスパンションジョイント」と「手すり」の同一意匠パネルの採用を実現

可能な3次元可動は、X方向の揺れを吸収する笠木スライド機能・下弦材スライド機能と、Y方向の揺れに対応する回転機能、Z方向の揺れに対応する上下スライド機能を付加することで実現している。



1段手すり 15×30格子



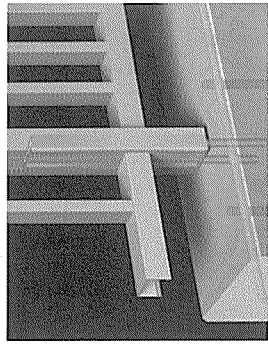
特出し仕様 羽根ガラス

ビニフレーム工業(石倉昭裕社長)は、手すり型エキスパンションジョイント「Sraidi(スライディー)」を新開発した。

新商品「スライディー」は、エキスパンションジョイント部と手すり部が同一意匠で仕上げられることがセールスポイント。手すりの豊富なバリエーションを活かし、外観デザインを重視するマンション用エキスパンションジョイントとして提案・浸透を進めている。

機能面の特長は、①アルミ材のスライド機能によりXYZ方向の3次元可動の実現。②最大可動量1000mmまで対応可能、BL部品における墜落防止手すりの強度基準300型(水平荷重2950N/m)の強度性能をクリアしていること(通常は最大可動量700mm・300型)。

地震時の複雑な揺れに対応



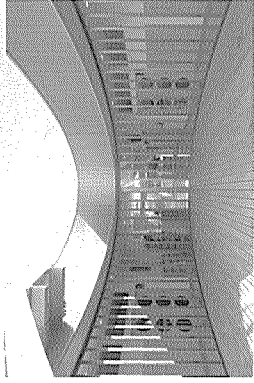
プでスリムにもかかわらず、高強度・高性能を表現していることがセールスポイント。BL150型(水平荷重強度1450N/m)、BL300型(同2950N/m)に対応。

特長は、①取付方法のパラホルシステム: Duokは、躯体幅の小さなシングル配筋に対応したボルトアンカー後付工法。②アルミ製補強とステンレス製ボルトを組み合わせた耐久性の高い構造。③支柱の埋め込みがなく支柱下端部のすき間から支柱内部の薄いと結露水を100%排出すること。④アンカーボルト埋込用の穴径が小さくコンクリートドリルでの穿孔作業が可能で、躯体への負担を軽減できること。商品バリエーション——◆「Forte M2」(タテ格子タイプ、ガラス・パネルタイプのBL認定品、ガラリ、トップレールの各タイプ)。◆「Forte MS」(タテ格子タイプ、パネルタイプのBL認定品、ガラリ・トップレールの各タイプ)。◆「Forte VT」(タテ格子タイプ、ガラス・パネルタイプのBL認定品、ガラリ、トップレールの各タイプ)。◆「Forte Light」(スラブ隠しタイプ) (タテ格子・ガラスパネル・ガラリの各タイプ)。カラーはツヤ消しシルバー・ステンカラー・アーバンングレの3色。

シングル配筋対応の高強度・高性能アルミ手すり「フォルテ」開発

“さらに薄く、もっと強く”一進化したアルミ手すり「Forte (フォルテ)」を開発、手すりバリエーションを強化した。シングル配筋対応のアルミ手すり「フォルテ」は、支柱サイズも従来よりも薄く、見た目

## 「LIXIL フロントコンテスタ 2014」グランプリ作品 「桑島保育所」(鳴門市) 選出、 「建築の内側に円形の開口を設ける斬新なデザインを評価」



門「薬樹薬局上小町」(さいたま市) <設計事務所: (株)シナト/建設会社: 飯島設計(株)/販売店: (株)LIXIL トーヨーサーサシ商事/加工店: フロンテックPRO。◆大規模・複合施設部門「さんさんビル」(松江市) <設計事務所: (株)中林建築設計事務所/建設会社: 今井産業(株)松江支店/加工店: 岡山ビルサルサシ工業(株)/代理店: 福岡商事>。◆リフォーム・住宅・応用部門「Palos 垂水」(神戸市) <販売店: 神港トヨ住器(株)/加工店: ビーエスフロント(株)。

## 「エクステリアコンテ スタ 2015」開催中、応 募締め切り7月21日

LIXILは、全国の販売施工業者や施主から優れたエクステリア施工写真を募集する「LIXIL エクステリアコンテスタ 2015」を開催中。応募締切りは7月21日(火)まで。応募方法はインターネット又は応募用紙。<http://www.lixil-extcontest.com/>

募集部門——販売施工業者対象の「門まわり・車庫まわり」「自然浴エクステリア」「パブリック・まちなみ」「エクステリアリフォーム」の4部門。施主と販売施工業者が一緒に応募する「エクステリアと家族の幸せ部門」。4部門の金賞の中から大賞(副賞 30万円) 1点を選出する。4

部門それぞれの金賞(10万円) 1点ずつ、銀賞(5万円)系12点、銅賞(1万円)計22点、入選賞(グルメカタログ)を表彰する。また、「エクステリアと家族の幸せ部門」は、ニコニコ大賞1点、ニコニコ賞5点、参加賞を選出。さらに、ライティング賞、テグランNeo Welcome賞が新設された。

## 住宅用建材 9月1日か ら7～10%程度アップ

LIXILは、一部の住宅用建材のメーカー希望小売価格を9月1日受注分から7～10%程度アップする。

主な対象商品は、ガーデンエクステリア7～10%程度、ウォールエクステリア7%程度、公共用エクステリア7～10%程度、また、アルミサッシ(単板ガラス仕様)、窓手すり・壁付け面格子・住宅用ひさし、汎用ドア(勝手口ドア・浴室)・取替用ドア、集成カウンター(木製)をそれぞれ10%程度アップする。商品別価格改定一覧はホームページ <http://www.lixil.co.jp/information/>

## 太陽光発電システム 機器を丸ごと「15年 無償保証」で提供開始

LIXILは、太陽光発電システム(ソーラーラック、ソーラールーフ、ソーラーベース)のすべての機種を対象にしたシステム機器「15年無償保証」の提供を5月1日から開始した。

パワーコンディショナからモジュール、接続箱、設置架台、金具までシステム機器まるごと対象にするもので、保証サービス期

間に製造上の異常が発生した場合、保証規定に準じて無償で対応する。保証条件は、同社の施工ID研修を受講した施工店が施工し、竣工検査報告書を提出、同社審査に合格していることが要件。

また、自然災害や火災などにおける損害を補償する「安心補償制度(有償)」も15年に拡充する。ソーラーパネル出力20年間無償保証とあわせて、LIXIL太陽光発電システムへの安心・信頼を高めている。

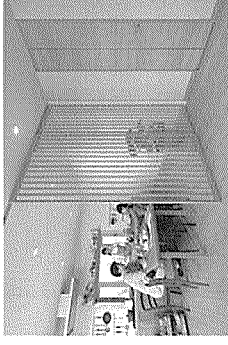
## YKK AP

## 「エクステリアデザイン施工 フォトコンテスト」作品募集中、 応募締め切り7月31日

YKKAP(堀秀亮社長)は、「第5回エクステリアデザイン施工フォトコンテスト」を5月11日から開催し、作品を募集している。応募対象は同社のエクステリア商品を採用した施主、設計および外構プランを担当した事業者で、2014年4月以降の完工物件であること。

募集部門は、施主のファミリー部門と、事業者のエクステリアリフォーム、門・車庫まわり、窓・庭まわり、展示コーナーデザイン各部門。施主を対象にファミリー大賞1点・ファミリー賞5点を選出するほか、事業者対象の中からYKKAP大賞1点(賞品30万円)、金賞各部門1点、銀賞同3点、銅賞同5点、展示コーナーデザイン5点、入選作品を選出する。応募締切りは7月31日(金)。応募専用ページ——[http://www.ykkap.co.jp/info/ex\\_contest/](http://www.ykkap.co.jp/info/ex_contest/)

## アルミインテリア建材 「スクリーンパーティ ション」に人気の木調 細格子「Jタイプ」追加



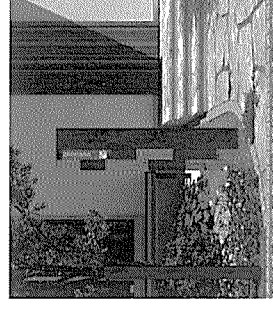
YKKAPは、アルミインテリア建材「スクリーンパーティション」に、新デザインの木調細格子「Jタイプ」を追加、新発売した。「スクリーンパーティション」は、スタイリッシュなデザイン性やエアコン効率を高めるアイテムとして評価されている。新デザイン「Jタイプ」は、最近の木調フレーム人気に対応するもので、モダンから和テイストにマッチする全7色のバリエーション。

アイテムは、室内引戸、間仕切スライディングタイプ、間仕切スライディングタイプL型コーナー。特長は、格子幅26mmの面材接着構造によるスリムなフレーム、操作位置をききせず使える全長形材引手、アルミの強度を生かし最大H 2700mmまで対応する中棧の入りないデザイン性など。さらに、格子と格子の間の透明樹脂板や指はさみ防止、ダブルクローズなどを標準装備した安心・安全仕様。

## 三協アルミ

## 個性豊かな表札・本体3デザイン 4色の多彩な組合せが可能 な新機能ポール「セレージュ」

三協立山株式会社・三協アル



ミ社(蒲原彰三社長)は、オープン外構スタイルに対応する新たな機能ポール「セレージュ」を発売した。

「セレージュ」は、表面に大型表札(アルファベットシール文字タイプ、彫り込み文字タイプ)、ポスト、テレビインターホン、照明、外部コンセント(オプション)などを備えた機能ポール。

デザインは、表札埋込み型のフラットなラインが特徴の「1型」、2色の板材と面付表札のシンブルなツートンデザイン「2型」、板材がランダムにちりばめられた個性的なデザイン「3型」の3タイプ。

カラーは、WTP(トランプパイン・オールドファッシュョンパイン)、AWA(カジュアルホワイト・アンティークウォールナット)、UNU(マロンノーチェ・アーバングレー)、UNC(マロンノーチェ・ダークローズ)の4色。

3デザイン4色の組み合わせから自由に選択。アクリル製の専用表札(彫り込み文字)には、セレージュ専用ロゴ(4種類)・マーク(16種類)を用意。

## 「ウッデリアVS高齢者施設向け商品」の大開口引戸に「自 閉式機能付」タイプを追加

三協アルミ社は、「ウッデリアVS高齢者施設向け商品」大開





口引戸に「自閉式機能付」タイプを追加した。さらに、引違い戸3枚連動や扉ガード仕様などのタイプも追加された。

「自閉式機能付」大開口引戸は、定トルクコイルバネを利用したもので、障子を全開すると、戸尻側の上下に設置されたマグネットキャッチとキャッチ受けにより全開状態を保ち車椅子やベッドなど移動をスムーズに行なえる。戸先約30cmからはエアードアンパーによりブレキが掛かり静かに閉まる機構。

また、「引違い戸3枚連動」タイプの追加により、上吊り仕様4タイプ・アウトセット仕様1タイプの全5タイプに拡充された。車椅子利用者に配慮した「扉ガード」仕様も2デザイン追加された。

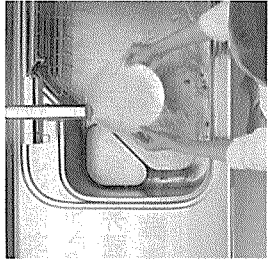
＊ ＊ ＊

三協アルミ社は、9月1日受注分からエクステリア製品の価格を改定し、平均約6%アップする。対象製品は、ガーデン、ウォール、パブリックの各エクステリア製品、ホーム建材エクステリア、ハンヨウ部材など全般。

#### クリナナップ

清掃性を追求した業界初の手前勾配構造「流レールシンク」新開発、「新クリンレディ」に標準装備し5月受注開始

クリナナップ(井上強一社長)は、



清掃性を追求した新機能「流レールシンク」を開発し、システムキッチン「クリンレディ」に標準装備、5月7日から受注を開始した。

1983年業界初の簡易施工型システムキッチンとして発売された「クリンレディ」は、1999年に「フロアコンテナ収納」、2005年「美・サイレントシンク」、2009年人工大理石成型技術「フワワーワークトップ」、2011年新ステンレス素材採用の「ステンレスエコキヤビネットキッチン」などを新開発し、システムキッチンの普及を牽引してきた。

今回開発された新機能「流レールシンク」は、現行シンク内のゴミや汚れの広がりをシンク隅に残るゴミの悩みを解消し、掃除の手間を軽減する新構造。主婦モニターによる調査をもとに節水・時短につながるシンクとして新開発されたもの。

特長は、①ゴミの発生しやすい場所に排水口を寄せた「調理面側排水口」、②汚れやゴミを集めやすくなる業界初の「手前勾配構造」、③ゴミをスムーズに流すシンク底面の水路と三角排水口(ステンレス一体成型)などの採用。これによりゴミ回収の手間を軽減し、1ヵ月約90ℓの水でできると試算する。

このほかにも「新クリンレディ」には、3タイプの吐水が可能なの

「パブリシャワー水栓」、洗いやすく節水効果が上がる新リーフプレート採用、またLED照明・省エネモーター・エコラン運転制御を搭載した「とっってもクリンフード」、9色のステンレスフェイス「ガスコンロ/IHクッキンググヒーター」などを新たに品揃えした。ステンレス扉デザインは木目柄の新品13色をはじめ全40色に拡充された。税抜き価格はI型255cm基本セットで63万8000円から。

＊ ＊ ＊  
なお、クリナナップの「洗エールレンジフード」は、パナソニックエコシステムズと連名で、平成26年度「省エネ大賞」の製品・ビジネスモデル部門で経済産業大臣賞を受賞している。

#### LIXIL住生活財団

最優秀賞にオスロ建築デザイン大学の「INVERTED HOUSE」選出

LIXIL住生活財団(潮田洋一郎理事長)は、「第5回LIXIL国際大学建築コンペ」で、最優秀賞にオスロ建築デザイン大学(ノルウェー)の「INVERTED HOUSE」を選出した。

審査委員長の隈研吾氏は、「今回のコンペは“寒さを楽しむ家”というこれまでにはない挑戦的テーマでしたが、最優秀受賞作品は“北海道でセミアウトドアの暮らしを楽しむ”というさらにチャレンジングな有機のある提案で、この結果は世の中に対する強いメッセージを発信できたのではないかと思います」とコメントした。最優秀受賞作品は、北海道大樹町「メムメドウス」敷地内に11月竣工予定。

#### 特集1:

## 新設着工数の増減に影響されにくい体質づくり、取替え需要の掘り起こしを進める自動ドア業界

2014年度非居住用着工床面積は5261万2000㎡、前年比6.5%減少した。使途別には、事務所618万7000㎡(前年度比1.5%増)、店舗714万7000㎡(同14.5%減)、工場及び作業所771万4000㎡(4.1%減)、倉庫819万9000㎡(16.6%増)、学校の校舎418万6000㎡(12.8%減)、病院・診療所337万2000㎡(18.9%減)、その他1580万4000㎡(11.2%減)と、事務所と倉庫のみが前年を上まわった。

とりわけ大型物流施設の大幅な増加は、居住用が前年比15.2%の2ヶケ減少に見舞われる中で、非居住用の駆け込み需要の反動を最小限にとどめている。ビル分野は、2020年東京オリンピック・パラリンピック関連需要や復興需要の本格化が見込まれている。ただ、そのピークは2018年から2019年といわれており、2020年以後の不透明さは解消されていない。

自動ドア業界も、他の業界と同様に新設着工数の増減に左右されにくい体質への転換を急いでいる。国内的には取替え需要の掘り起こし、リニューアル市場の拡大である。また1台あたりの販売単価のアップ、さらには販売ネットワークを維持するためメンテナンス契約率の拡大などを通じて、今後の市場縮小に対応しようとしている。

いずれにしても、すでに量の追求から質を重視する方向に向っている。それはユーザーの状況に応じたオーダー感覚の新商品開発と高付加価値化の推進、ユーザーの悩みを解消する提案型営業など、きめ細かな対応が求められているようだ。とりわけ取替え需要の獲得は、新設減少をカバーし市場を安定化するうえで最重要課題に挙げられている。

ナブコ8万1300台・シェア50%超、テラオカ3万6200台・シェア20%超、ドリーム、ミリオ、日本自動ドアの3ブランド1万台でほぼ拮抗

「全国自動ドア協会」加盟8ブランドと製造/販売会社――◆アラビアン:北陽電機/北陽電機。◆シヨウワオート:昭和オート/昭和オート。◆THUハンダ:橋田技研工業/橋田技研工業。◆テラ

オカ:寺岡オートドア/寺岡オートドア、寺岡オートドアシステム、寺岡ファシリティーズ。◆ドリーム:扶桑電機工業/扶桑電機工業。◆ナブコ:ナブテスコ/ナブコシステム、ナブコドア、オリエント産業。◆ピスコ平安:平安通商/平安通商。◆ミリオ:昭和建産/三和シャッター工業。有力ブランド――◆日本自動ドア:日本自動ドア/日本自動ドア。◆ヤスス自動ドア。◆ソリック。

＊ ＊ ＊

2014年度自動ドア販売台数は、国内向けで15万台の大体をキープしたと推定される。ビル分野の新設着工の減少を、取替え需要の増加である程度カバーできたようだ。自動ドア上位6社の販売台数を見れば、海外向けを含めると16万台を回復したとおもわれる。上位ブランドの動きをみてい

く。ナブコグループは、国内向け7万2300台、海外向け9000台、計8万1300台と推定される。販売台数8万台の大体をキープし、シェア50%超と圧倒的な販売力を堅持している。取替え需要が業界平均を大きく上まわる販売全体の40%に近づいていることをみても、ナブテスコの新商品開発力・構成力と、スーパーディーラー3社の販売力、施工メンテナンスの強力なネットワークに支えられたブランド力が、さらに際立ってきそう。

テラオカグループは、国内向け3万3000台、海外向け3200台、計3万6000台と推定される。ビル向けの2大ブランドのひとつとして知られる。店舗用、ビル用、マンションを含む工場・産業用のそれぞれシェアが25%～20%と、ある意味ガラスの取れた展開。取替え需要は30%前後に達している。ユーザー直販比率の拡大にも力を注いでいる。

第3グループの3社は販売台数1万台～1万4000台で拮抗している。

ドリームは、国内向け1万4000台、海外向け1000台、計1万5000台と推定される。特定用途向け、工場・産業用に強いことが特長。オーダー対応に力を入れており、最近では北陸新幹線の通路用自動ドアを受注している。取替え需要は25%、メンテナンス契約率が15%。

ミリオンは、国内向け1万2000台、海外向け僅少、計1万2000台と推定される。三和グループ全体の活発な受注活動に支えられて、業界随一の伸びをみせている。とくに、一般店舗向けへの浸透に力を入れて量の拡大を図っている。最近では北米の自動ドア事業（ホートン社）も拡大している。

日本自動ドアは、国内向け9300台、海外向け300台、計9600台と推定される。キッズデザイン賞を8年連続受賞するなど、安心・安全な自動ドアシステム開発を継続的なテーマとして工夫を重ねている。最近では、病院における自動ドア化の必要性を、新サービス「環境衛生検査」の提供によってユーザーの理解・信頼を高める新事業にも取り組んでいる。今後の市場縮小を見据えた新たな事業展開のひとつ。

さらに、THUハンダは、国内向け4450台、海外向け1700台、計6150台と推定される。販売全体の60%弱が工場・産業用であること、海外向けが30%弱を占めていることが特徴。

### ビル用50%、一般店舗用40%、工場・産業用10%の分布に変化なし、関東・甲信越圏40%弱と一極集中

上位6ブランドの販売傾向をみる。用途別には、一般店舗約38%、オフィス・大型商業施設・病院などのビル用約49%、その他マンション向けを含む工場・産業用約13%と推定される。その他マンション向けをビル用を含めると、一般店舗用40%、ビル用50%、工場・産業用10%の分布。一般店舗用に力を入れるブランドが増えているが、1物件あたりの採用数がおおい大型プロジェクトの量的効果は依然として大きなものがある。

ビル用では、ナブコシエア70%弱、テラオカ20%強と推定される。2つのブランドで市場の9割を占める。とりわけ、ナブコグループの大型物件対応力は群を抜き、他の追随を許さない。

一方、一般店舗用では、ナブコ40%弱、テラオカ20%強、ミリオン20%弱、日本自動ドア、ドリムが10%台と推定される。ビル用とは違って、その差はかなり狭まっている。さらに、工場・産業用はナブコ30%、テラオカ25%、ドリム20%弱、THUハンダ10%強と、その差はさらに狭まっているようにみえるが、ナブコが車両用ドアなどをカウ

ントしていないことも理由のひとつ。

防火対応をみると、特定防火設備用自動ドアでは、テラオカ900台、ナブコ550台、ミリオン300台、ドリム10台の実績。また、防火設備用自動ドアは、ナブコ1640台、日本自動ドア320台、テラオカ300台、ドリム300台、THUハンダ180台と特定防火設備とは少し違った動きが見られる。

さらに、地域圏別（海外向けを含む）には、関東・甲信越圏が40%弱を占め、一極集中の様相を呈している。近畿圏が15%弱、北陸・中部圏10%強、九州圏10%強、海外、北海道・東北圏、中国・四国圏が10%弱ずつづいている。

### 三和シヤッター工業／昭和建産

#### 三和グループの総合力を活かしビル分野のトータル受注に取り組む、特定防火設備用自動ドア300台と拡大

【ブランド名：ミリオン】 ■重点商品——◆「全開放型スライド式自動ドア」（スライド式自動ドアに折りたたみ戸機能を組み合わせて省スペース・大開口幅を実現）：「スペースメイクF」（アルミフロント内蔵納まり、重量30kg以下）／「スペースメイク」（アルミ・ステンレス内蔵納まり、重量100kg以下・1枚の片引きタイプ、100kg以下×2枚・75kg以下・罰2枚の両引きタイプ）。

◆安全対策型自動ドア「SF×PD自動ドア」（昭和フロント）：室内側戸袋部に防護スクリーンを設置し、スクリーン戸先部に指はさみ防止ゴムを採用した安全配慮型自動ドア。新設・既設の双方に対応。◆ST制震オートドア「しずか君」（三和タジマ）：マンションエントランス向けの低振動自動ドア。エンタランス上階の居住空間への騒音を大幅に低減する。ST制震アンカー（倉敷化工と共同開発）の採用で50～1000Hz領域の騒音を低減。

◆特定防火設備「ファイヤードア」：SU S304厚1.5mm＋耐熱板ガラス・ファイアライト5mm（8mm）、ヘアライン標準仕様。防火設備「アルミニウム合金製引き自動ドア」「耐熱ガラス入り鋼製（スチール・ステンレス）自動ドア」。

【現況】 三和シヤッター工業を中心に、昭和建産、昭和フロント、三和タジマのグループを挙げて自動ドア事業の拡大に取り組んでいる。国内第3

ブランドのポジション確立が当面の目標とおもわれる。また海外では米国・ODC社が川下戦略を進めて自動ドア販売会社を買収、拡販体制を整えている。

「ミリオン」の用途別販売割合は、一般店舗用75%と圧倒的におおく、オフィス・病院などビル用10%、工場・産業用10%、その他居住用5%の比率。一般店舗向けを主力に展開しているが、グループの三和シヤッター工業、三和タジマのビル分野での強みを活かした自動ドア事業の展開が注目されている。

販売傾向では、取替え需要が約30%、メンテナンス契約率が10%強と推定される。取替え需要の販売比率が高まっていることが特徴のひとつ。一方、特定防火設備用自動ドアが300台と前年実績を上まわり拡大した。ビル分野への展開が進められた結果でもある。

地域圏別には、関東・甲信越圏45%、北陸・中部圏15%、九州圏15%、近畿圏10%、中国・四国圏10%、北海道・東北圏5%、海外向け僅少の比率。

### 寺岡オートドア

#### 軽量・中量用「SOVLCMシリーズ」、アルミストアフロント用「エントリーード」等の節電・省エネ機種を充実

【ブランド名：テラオカ】 ■重点商品——◆「DDS/100mm見付/新M3台板」：フロアヒンジドアを自動ドアに簡単に切り替えるリニユール需要に対応する自動ドア。既存のランマ部に配慮した無目見付寸法100mmのコンパクトな納まり。◆ハンズフリー入退室管理システム「テラオカすいすいスルーS&M」：タグを携帯しドアに近づくだけで自動ドア認証するハンズフリーシステム。「S」：ハンズフリーアクセスとタッチアクセスの認証モード。「M」：ハンズフリーモード、センサーモード、ボタンモード。◆多機能トイレ用自動ドア「MFS-1」：角に丸みをつけた大きな曲線デザイン。LED発光と音で動作が確認できるスイッチサイン。操作手順・ドアの発光アシスト機能、抗菌塗装、操作音・点字表示などバリアフリー設計。

■主力商品——◆「Fire Door 耐熱ガラス入りテラオカ特定防火設備」：自動ドア・扉・フレームの



テラオカ：高性能自動ドアシリーズ・オリジナルドア「スーパードア」の施工例

開口部一式受注を展開。業界屈指のバリエーションで実績を積みあげている。SUS304・スチール仕様／透明パイロクリア・透明ピラン仕様／自動ドア防火戸7機種・手動防火戸4機種・FIX 3機種。◆「Fire Door テラオカ防火設備」（アルミフレーム仕様）。

◆「テラオカオカリジナルドア」：省エネ・空調・防音・気密・防犯などのそれぞれのニーズに対応した高機能自動ドアシリーズ。◆「SOVLCMシリーズ」：従来タイプよりも25%節電を実現した新型自動ドアエンジン。70mm・100mmのアルミフロント向け軽量タイプとビル向け中量タイプを品揃え。◆アルミストアフロント用自動ドアユニット「ENTRARD（エントリーード）」：従来タイプよりも30%節電可能なアルミストアフロント向けの主力機種。冬場に開口幅を狭める設定や多目的トイレの人為的閉鎖の設定、さらにドアの開閉頻度が高まった場合に、全開時間を自動延長する設定など、最新の制御システムを搭載する。

【現況】 ビル用を主体に一般店舗用、工場・産業用までトータル展開する業界を代表するブランドのひとつ。節電・エコのニーズに対応して、自動ドアの更なる省エネ化を進めている。同時に、自動ドアシステムの高機能化の一環として、ハンズフリー入退室管理システムなどの最新自動ドアシステムの浸透にも取り組んでいる。

その一方で、プラットホームやエアシヤワー、火葬場、し尿処理施設、アミューズメント、大型門扉など、特定用途向けのオーダー対応にも力を注いでいる。

用途別販売割合は、オフィス・病院・公共施設などビル用50%、一般店舗用35%、工場・産業用10%、その他居住用5%の比率。ビル用を主体に展開しているが、一般店舗用や工場・産業用など

の販売拡大にも重点を置いている。

販売傾向をみると、取替え需要は代理店ルートでは30%前後とみられるが、ユーザー直需の取替え需要の獲得を進めている。メンテナンクス契約率は20~30%と推定される。また、大型物件受注についてまわる特定防火設備用自動ドアは900台、防火設備用自動ドアは300台。特定防火設備用自動ドアは業界随一の販売実績を誇る。

地域圏別には、関東・甲信越圏46%、北海道・東北圏16%、北陸・中部圏9%、九州圏11%、近畿圏7%、中国・四国圏2%、海外9%の比率。北海道・東北圏の販売比率が高いことが特徴。

### ナブテスコ(株)住環境カンパニー

#### 未来標準へー業界最高性能の自動ドアセンサー「ミライセンサー」新発売、独立設定72スポットで検知精度向上

【ブランド名:ナブコ】■新商品——◆「ミライセンサー」:未来標準として新開発された業界最高性能の自動ドアセンサー。特長は、①独立設定が可能で72スポット高密度エリアにより、従来型センサーの性能をさらに進化させてより正確な検知エリアを実現。②雪や雨、虫などによる誤動作を低減し安定した検知が可能。③新機能として、交換時期表示や反対側からドアの隙間に紙等を差し込んででもドアが開かない「差し込み対策」によるセキュリティ製の向上、検知状態が分かりやすいフルカラーLED表示などを搭載した。

そのほかにもEcoモードや、ドアウェイ上に検知エリアを設定できる異型ドア対応機能、非接触タッチセンサー機能などが従来通り搭載されている。無目取付タイプ・無目内蔵タイプ・無目下取付タイプの3タイプを用意。

◆新型タッチスイッチ「NW-N801」:特定小電力対応による電波強度向上と、ペアリング機能による混信防止で安定した動作を実現。タッチスイッチ本体に抗菌コートをして衛生面にも配慮したシックなデザインの新型ワイヤレスタッチスイッチ。

■重点商品——◆「インテリジェントecoドアシステム」:横切っただけでは開かず、ドアに向かってく人だけに開くドアシステムで、室内環境改善に効果がある省エネ・エコ差別化商品。◆「スライドグライド」:通常は引戸として使用、大きなものの通行



ナブコ:「中東遠総合医療センター」での2WAYドア「スライドグライド」施工例

時にはフルオープンする病院をターゲットにした差別化商品の2WAYドア。◆「Ecoロスカ」:日射熱約39%カット・紫外線を約99%カットしながら、視認性(可視光透過率)がフロートガラスと同等の遮熱強化合わせガラスを採用した「快適」「エコ」なロスカドア。◆「気密ドア(SOA)」:病院をターゲットにした差別化商品。新型コロナウイルス等の隔離病室などに対応する高气密自動ドア。

■主な商品構成——◆多機能トイレ自動ドア用「HDS-4i押しボタンスイッチ」(ユニバーサルデザイン)の設計思想にもとづき開発された機能性とデザイン性を両立させた多機能トイレ用スイッチ。空港や鉄道など公共施設を中心に採用が進められている。◆「フリーオープンドア」(自動ドアのレイアウトを自由に変えて、通行量に応じた最適な運用スタイルを選択できる新たなエンタランスユニットの提案型商品)。◆「ナブコ防火戸」(特定防火設備):ステンレス・スチールフレーム仕様/耐熱強化ガラス(透明)・耐熱結晶化ガラス(ハイグレード・梨地・カスミ)仕様/引分け・片引き・避難用開き戸(片開き)内蔵タイプ等を品揃え。◆建具・エンジン装置・センサー一体化「ミニシリーズ」(折り戸のミニフォールド、グライドスライドのミニグライド)。◆「ロスガード、アシリーズ」(四方フレーム・トップフレームレス・アルミフレーム・防犯ガラスの各仕様など豊富なバリエーション)。

【現況】製造:ナブテスコ、販売:施工・施工・メンテナンス:ナブコシステム、サブコドア、オリエント産業のスーパーディーラー3社の強力なネットワークを構築し自動ドア業界を牽引する。さらには日本国内にとどまらず、「ナブコ」と「ギルゲン」の2ブランドにより、グローバル市場での自動ドア事業拡大に取り組んでいる。

「ナブコ」のブランド力は、「あべのハルカス」(122

台)や「虎ノ門ヒルズ」(119台)といった著名な再開発プロジェクトの群を抜く受注実績にみとれる。最近、販売に注力している病院関連でも、「堺市総合医療センター」(166台)や「中東遠総合医療センター」(219台)など、数多くの大型物件受注例がある。

こうした物件対応力の強さは、病院をターゲットにした差別化商品「スライドグライド」や「気密ドア」のように最新ニーズに素早く対応する新商品開発力と販売・施工・メンテナンス体制が一体となった「ナブコ」の総合力によって支えている。

用途別販売割合をみると、オフィス・病院・大型商業施設等ビル・公共施設向け65%を主力に一般店舗向け27%、工場・産業用8%の比率。

販売傾向をみても、取替え需要が業界平均を上まわる36%を占める。一昨年生産台数200万台を達成したこれまでの施工実績を活かした展開を図っている。メンテナンクス契約率も20%を超えているとおもわれる。

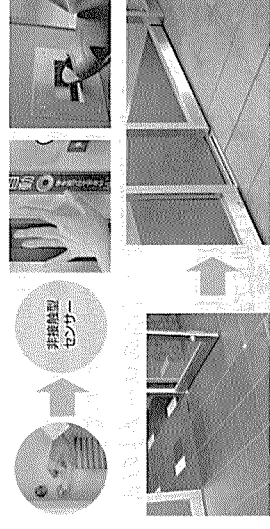
また、大型建築物には不可欠の特定防火設備用自動ドア販売数550台、防火設備用自動ドア販売数がアルミ製1600台、スチール製・複合40台と高い実績を残している。

さらに、国内の地域別には、関東・甲信越圏35%、近畿圏20%、北陸・中部圏15%、九州圏12%、中国・四国圏10%、北海道・東北圏8%の販売比率。

### 日本自動ドア

#### 業界初の「環境衛生検査サービス」を開始、衛生検査から接触感染予防としての自動化までワンストップ提供

【ブランド名:日本自動ドア】■「CSD(Child Safety through Design)」認証を継続取得——キッズデザイン協議会の子どもの安全の向上を目的にした認証制度。登録範囲:「スライド式自動ドア開閉装置の設計・開発プロセス及びスライド式自動ドアの施工・保守・メンテナンクスサービスの設計・開発プロセス」。自動ドアの設計・開発・販売・施工、保守・メンテナンクスの一連の流れに、現場の生の情報を常にフィードバックさせて、随時改良を重ねるという一貫した組織体制が築かれているかどうかを第三者が評価する制度。



日本自動ドア:衛生検査から接触感染予防としての自動ドア化までワンストップ提供

「フラットレールPRO」で第1回キッズデザイン賞を受賞して以来、昨年の「引戸用チャイルドロック」まで、8年連続キッズデザイン賞を受賞している、「子どもの安全」を第一に考えた設計・開発部門と施工・メンテナンクスの現場が一体となった自動ドアづくりが評価されたもの。

■業界初の新サービス「環境衛生検査サービス」——日常生活においてドアノブなどに付着している感染症の危険がある見えない細菌や汚れを、①専用の測定器でその場ですぐに測定し数値化する「ATP拭き取り検査」と、②持ち帰った検体を同社の研究室で精密な検査を実施する「細菌検査」および「除菌用品の販売」の新たなサービス。当初の首都圏エリアから全国エリアに拡大。「環境衛生検査から接触感染予防としての自動化」までをワンストップで提供する。

■エコシリーズ——◆「ショック吸収ecoレール」(国際特許取得):アルミベースと走行レール(高強度アルミT6)の間に振動吸収用シリコンゴムを採用したハイブリッド構造。磨耗する走行レールのみの脱着が可能で、交換コストを低減し、廃材を出さずに済み環境にもやさしい商品。シリコンゴムの装着で、開閉時の振動・衝撃を吸収・緩和し部品寿命を伸ばすことも特長。

■安全対策——◆「引戸用チャイルドロック」:第8回キッズデザイン賞受賞。手動引戸や引戸クローザー装置にロック機構を組み込むことで、保育園や幼稚園などで子どもが勝手に外に出してしまうことを防止する装置。ロック解除は、押しボタン・人感センサー・時間帯制御、遠隔操作などあらゆる操作に対応可能。◆「引戸用徘徊防止ロック」:手動の引戸から引戸クローザー、自動ドアまで対応。ロックのタイマーと連動させた時間制御、リモコンや電



液式タグなどの遠隔制御が可能。

■バリアフリー対策——◆受託販売「車いす用スロープ」：盛岡市の「ランプアップいわて」開発の折りたたみ式「携帯型段差解消スロープ」の普及活動に共感・提携。

■重点商品——◆「100 見付対応スライド自動ドア」：既存の開き戸を自動ドアにリニューアールできるコンパクトサイズ。直付型の片引 80kg・両引 70kg×2 の中量タイプ。省エネ設計で簡単に取り付けられることが特長。

【現況】 同社の環境事業部が業界初の「環境衛生検査サービス」の提供を開始している。社内での汚染状況の検査から除菌対策、接触感染予防としての自動ドア化までワンストップで提案する新サービス。現場の状況把握からはじめて、その最終的な解決策として自動ドア化を提案するもの。

すでに量的な拡大に限界がきている国内自動ドア市場において、ユーザーへのきめ細かな的確なサービスで信頼を得て、自動ドア化を推進することが目的。こうした新サービスは、キッズデザイン賞受賞に示されている自動ドアの安全性を徹底的に追求する中から生まれたといえる。

用途別の販売割合は、一般店舗用 73% を主にオフィス・病院・公共施設などビル用 20%、工場・産業用 2%、その他マンション向け 5% の比率。一般店舗分野を中心にユニバーサルデザインの次世代型自動ドア開閉装置「D-2-AKIKO」の浸透をすすめる。

販売傾向をみると、取替え需要は 20%、メンテナンス契約率 15% 弱の販売比率。とくにメンテナンス契約率のアップに取り組んでいる。防火対応では、防火設備用自動ドア 318 台の実績。

地域圏別には、関東・甲信越圏 54%、近畿圏 14%、中部圏 12%、九州圏 7%、北海道・東北圏 6%、中国・四国圏 4%、海外 3% の比率。

### 扶桑電機工業

#### 製販一体の強みを生かして特定用途向け自動ドアシステム開発に実績、「パーテーション用自動ドア」新開発

【ブランド名：ドリーム】 ■重点商品——◆スライド式自動ドア「DC-70」(70mm 見込アルミサッシ内蔵型)：ストア用アルミフロント 70mm 見込みに取り

付け可能な超薄型タイプ。◆スライド式自動ドア「DCH-4(42)」(100mm 見付フロント用自動ドア装置)：既設のプロアヒンジドアからオートドアへの改修が意匠を変えることなく可能。片引き 120kg 扉に対応するハイパワー仕様。◆「パーテーション用自動ドア」(既設のパーテーションパネルの自動化を実現)。

■スライド式自動ドア(共通特長は DC ブラシレスモーター、吊車装置に W ローラー、8mm ピッチの歯付きベルト、電源スイッチに LED などの採用)——◆「DC-5LM」(コンパクト型引分けダブルスライドア。開口幅 800・900・1000・1100mm 用) / 「DC-10A」(高層ビル・病院等大型ドア用) / 「DC-10B」(工場用重量タイプ) / スライド式自動ドア「PS-K」(パニックシステム。内部からドアを手で強く押すと、スライドアは、はめ殺し窓の両方がスイング開放し通常の約 2 倍の開口幅にすることができ、ドアアシストシステム)。

■主な商品群——◆鉄道車両用仕切自動ドア「DC-5J」(音の静かな DC モーター採用、DC ブラシレスモーターの特性をフル活用した全開状態の時に扉を押し付ける機能で隙間を完全シャットアウト)。◆スライド・スイング自動ドア「X 放射線遮蔽ドア装置」 / スライド式自動ドア「電磁波シールドドア」 / 電動扉「400SL」(門扉スライドタイプ)・「400H」(門扉スイングタイプ) 等。

【現況】 話題の北陸新幹線向けの「仕切自動ドア」など、特定用途向け自動ドアシステムの開発・納入に実績を積みあげている。こうした特定用途向け自動ドアの開発は、ユーザーニーズに設計段階から対応する高い技術力を背景にした製販一体体制の強みを生かした展開といえる。

用途別販売割合は、一般店舗用 43%、ビル・病院・公共施設用 30%、工場・産業用 15%、その他車両用等 12% の比率。1 現場あたり大きな販売台数が見込める大型物件として、昨年「岡山市民病院」85 台、「岡山イオンモール」120 台などの受注例もある。全体的には特定用途向けを含む工場・産業用の比率が業界平均よりも高いことが特徴。

販売傾向をみると、取替え需要 25%、メンテナンス契約率 15%。どちらも有力ブランドとしての実績を裏付ける比率。また、防火対応では、アルミフ

レームの防火設備用自動ドア 300 台を中心に展開する。ステンレス・スチールフレームの特定防火設備用自動ドアは 10 台の実績。

さらに地域圏別には、北海道・東北圏 3%、北陸・

## オフィス・病院・物流施設の需要に支えられて 活況を呈する重量鋼製ドア/軽量鋼板ドア市場

特集 2:

### 「鋼製重量ドア」前年比 8.1% 増、三和シャッター工業 22 万枚、文化シャッター 10 万 8000 枚で市場を牽引

スチールドア市場は大きく重量ドアと軽量ドアに大きく分けられる。両分野にトータルな品揃えを展開する大手スチールドアメーカーは、三和シャッター工業と文化シャッターの 2 社。

重量ドア市場は、大手 2 社を中心に形成されている。製造は地場のスチールドアメーカーに外注されるケースが多いが、物件受注は 2 社に集中しつつある。最近のスチールドアの受注は、施工力・物件対応力が決め手になっており、中小スチールメーカーの撤退によって、大手 2 社の影響力がこれまでに以上に高まった。

「鋼製重量ドア」(ガスチャンバー・点検口を含む)は、2014 年出荷量 48 万 6529 枚、前年度比 8.1% 増と高い伸びを示した。三和シャッター工業が 22 万枚、文化シャッターが 10 万 8000 枚で業界を牽引する。

### マンション・集合住宅用玄関ドアで 日本アネン 14 万 5000 枚とトップ、 LIXIL 13 万 3000 枚でつづく

軽量ドアでは、病院・福祉施設向けの軽量引き戸が拡大している。マンション・集合住宅向けの玄関ドアは、新設マンションが前年比 13.4% の 2 ケタ減少にもかかわらず、比較的堅調に推移している。

「日本シャッター・ドア協会」のまとめによると、「軽量鋼板ドア」の 2014 年度出荷数は 43 万 20918 枚で前年度比 4.2% 増加した。2014 年の新設マンションが 11 万 0475 戸と前年比 13.4% 減少しており、オフィス・ビル用や改修用の伸びに支えられたようだ。

中部圏 10%、関東・甲信越圏 41%、近畿圏 14%、中国・四国圏 18%、九州圏 7%、海外 7% の販売比率。有力代理店を抱える中国・四国圏のウェイトが高いことが特徴。

主にマンション・集合住宅用玄関ドアを主力商品として展開する「日本鋼製軽量ドア協議会」には、三和シャッター工業、日本アネン、フジメタル、文化シャッター、モリテックインターナショナル、LIXIL、LIXIL 鈴木シャッター、ルータス、YKKAP の各社が加盟する。

「軽量鋼板ドア」の総販売数では、三和シャッター工業が 19 万 8000 枚で市場をリードする。日本アネンが 14 万 7000 枚、LIXIL が 14 万枚、文化シャッターが 7 万 2000 枚、YKKAP が 5 万 5500 枚でつづく。

「軽量鋼板ドア」のうち、オフィス用軽量鋼板ドアは、三和シャッター工業が 10 万 8000 枚と圧倒的な販売数を誇る。文化シャッターが 4 万枚でつづいている。

その一方、ビルオフィス用を除くマンション・集合住宅用玄関ドアに絞ると、日本アネンがマンション用玄関ドアを主力に 14 万 5000 枚でトップシェアを握った。LIXIL は 13 万 3000 枚と、駆け込み需要の反動の影響をおおきく受けたようだ。上位 2 社を三和シャッター工業が 9 万枚、YKKAP が 5 万 3000 枚、文化シャッターが 3 万 2000 枚で追う展開。

### マンション用玄関ドアの高機能・高付加価値化を推進、各社とも換気・通気機能付き商品を開発投入

集合住宅用玄関ドアの販売傾向をみると、10 万円以下の普及品の販売量がおおく、各社とも販売全体の 80% 以上を占めている。15 万～10 万円の中級品、20 万円以上の高級品が、20%～10% を占めている。日本アネンが中級品よりも高級品の販売比率が高いことが注目される。オーダー設計に対応す

るデザイン力・商品提案力で信頼を勝ち得ている。また、機能面では防火、対震、断熱、防音、換気、通風、防犯などが挙げられる。最近、各社は差圧解消を兼ねた換気・通風機能を備えた商品を開発・投入している。戸建住宅用玄関ドアでも注目されている玄関部に換気・通風機能をもたせて、快適な室内空間の創出をめざしている。

マンション用玄関ドアは、デザイン性とコストパフォーマンスが最終的に決め手とされており、新機能開発で普及品に偏在した状態をどこまで打開できるかが注目される。

### 三和シャッター工業

#### SDから軽量鋼板ドアまで業界随一の商品構成力と販売力で市場を牽引 医療施設向け軽量鋼板ドア好調維持

【最近の動き】■マンションドア(スタンダードシリーズ/エックスシステム) —◆スタンダードシリーズ:「トレドールミクスセラ」(複数の表面鋼板を組み合わせた意匠) / 「トレドールディンプル」(ディンプルプレスを取り入れた意匠) / 「トレドールオサイト」(高い防錆性能) / 「トレドールエコア」(差圧解消・通風機能付き) / 「セレドールアバンセ」(高級ドア装飾を標準採用した高いコストパフォーマンス) / 「セオドールパルビオ」(選りすぐったカラーパリエーション、高い防犯性能) 等。

■「SDシリーズ」——「YAGドア」(板厚1.0mm 省資源・省エネタイプ) / 「SDX」(板厚1.6mm 官公庁仕様) / 「戸袋付防火ドア」 / 「遮煙防火設備」 / 「ファイヤード」 / 「防音劇場」 / 「モールド付ドア」 / 「石貼ドア」 / 「X線遮蔽ドア」 / 「引き戸」等。業界随一の商品構成力と販売力を背景にビル・マンション用鋼製ドア市場をリードするナンバワン企業。2014年度ビル・マンション用ドア売上高は541億4800万円、前期比7.5%増と予想を上まわる伸びを示した。今年度は553億円、前期比2.1%増の計画。販売シェアは軽量鋼板ドア40%弱、SD45%と推定される。

マンション・オフィス用の軽量鋼板ドアをみると、用途別には医療・福祉施設向けドア46%、オフィス向け31%、マンション・集合住宅向け22%に分けられる。自閉式引き戸を主力商品に展開する医療・福祉施設分野での伸びが目立っている。オフィス向

けは室内専用軽量鋼板ドア「LSD」を主力にする展開で得意分野である。

マンション・集合住宅向けドアは、分譲マンション向けが60%、アパート・中低層向けが40%の販売割合。居住用軽量鋼板ドアでは、防犯・耐震・安全・バリアフリーなどの機能性だけでなく、意匠性とコストパフォーマンスの良さをセールスポイントに浸透を強めている。

### 日本フネ

#### 業界屈指の新商品開発力・物件対応力をセールスポイントにマンション用玄関ドア市場をリードする

【最近の動き】■3月3日「日本フネマンションルーム」リニューアルオープン: マンション用玄関ドア・ホテル客室ドア・リノベーションドアが、実際の施工現場をイメージしながら確認できるように工夫された新しいショールーム(東京都中央区日本橋茅場町2-13-11 サンアイ茅場町ビル丁目、電話03-5643-0634)。

■新商品——◆「G-オーリジナル」(内廊下専用鏡面仕上げ)。◆「エアリリーズ仕様」(差圧対応のF-IV、通風対応のF-Vを追加)。◆新色: カリンG・カリンR・BWナット・アッシュブアラウンド・アッシュアラウンドの5色追加。

■玄関開き戸——◆化粧鋼板表面仕様にフラット・プレス・プレート・化粧モールド・化粧モールド・象嵌・化粧レリーフなど業界随一のバリエーション/塗装/コンポジット。■エントランスユニット——ロングエントランス標準仕様/ロングエントランスW(パネルを中央部と両端部に分けてインターホンパネルを一体化したオプション商品) / 照明、室名札・室番号札、新聞受けなど、各種のオーダー仕様。■オプション——◆「エアリリーズ仕様」(通風・換気機能、差圧軽減機能、簡単な操作性が特長。袖パネルタイプ片開きタイプ等) / 「LED内蔵仕様」(扉を開けると玄関足下を照らす機能) / 「天然木仕様」(住宅やホテルなど様々なオーダーに対応する屋内専用製品。防火設備認定品)。■「軽量ドア」(引き戸等) / 「PSドア」 / 「リフォームドア」 / 「TFYトラクルーム」などの豊富な品揃え。

業界屈指の新商品開発力をセールスポイントに大手デベロッパーを中心に高い支持を獲得しているマンション用ドアのトップメーカー。

用途別販売割合をみても、集合住宅向け95%、ホテル客室・オフィス向け5%と、マンション用ドアのフロアとして展開する。販売価格帯別には、普及品(9万円)81%と圧倒的におおく、高級品(20万円)13%、中級品(14万円)6%の比率。マンション販売価格の上昇を抑える動きに影響されて、普及品の比率が急速に高まっている。同時に、高級品の販売比率も10%を超えている。デザインや機能を含めたトータルな物件対応力の強さを示している。

機能面では、差圧解消、換気・通風機能ドアの「エアリリーズ仕様」のバリエーションを拡大した。機能面に求められる順位としては、防火、対震、断熱、防音につづくもので、今後の本格化が期待されている。また、防犯仕様は販売全体の20%強に達している。

### 文化シャッター

#### 小山工場にスチールドア生産ライン新設、物流施設やオフィスビル向けスチールドア受注拡大に対応

【最近の動き】■重点商品——◆「ヴァリアフェイェスAi」: バリアフリー設計の意匠性と機能性を兼ね備えた高齢者集合住宅向け玄関引戸(特定防火設備タイプ)。気密性能に加えて対震性能を引戸で実現していることが大きな特長。基本デザイン7種×面材10色のバリエーション。ツートンカラーデザインの組み合わせも自由に選択できる。◆「エア・パラサー」(特許取得済): 開放軽減機構付鋼製ドア。加圧防排煙作動時でも100N以下で開閉でき、火災時の避難経路の安全を確保する。消防庁長官表彰優秀賞を受賞。

■「スチールドアシリーズ」——◆「PDシリーズ」(オフィス・学校・ホテルなど汎用性の高い鋼製軽量ドア。表面材に化粧鋼板・亜鉛鋼板)。◆「SDシリーズ」(表面材1.6mmの溶融亜鉛めっき鋼板を使用した内部用・外部用のオーダータイプ)。◆「SDT-M35シリーズ」(ハイグレード遮音ドア・マグネットタイプ)。◆「SDSシリーズ」(SDOシリーズ)(エレベーター前の防火区画対応、階段室などの堅穴区画に最適)。◆「EDP・SDPシリーズ」(標準型鋼製軽量建具・標準型鋼製建具に対応した規格型スチールドア)。

「SDシリーズ」を主力商品にスチールドア・引き

戸のドア事業を強化している。2014年度ドア事業売上高は377億円、前期比13.2%増と2ケタ成長をキープした。今年度は物流施設やオフィスビル向けスチールドアの受注強化と病院・福祉施設向け引戸の拡販に重点を置く。すでに3月には基幹工場の小山工場にスチールドア生産ラインを新設した。

販売傾向をみると、「SDシリーズ」を軸にした防火・重量・一般スチールドアが10万8000枚、引戸をのぞく軽量鋼板ドアが7万2000枚。このうちマンション・集合住宅向け軽量鋼板ドアは3万2000枚の実績。

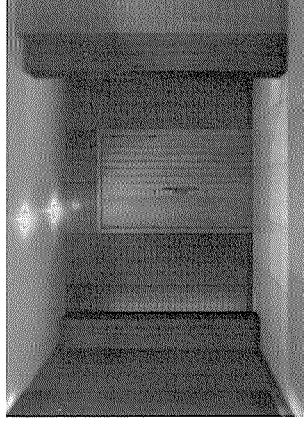
オフィス・工場・倉庫・学校などの非居住向けのスチールドア市場に浸透を強化している。同時に、軽量鋼板引き戸で病院・福祉施設向けの需要獲得を進めている。

### LIXIL

#### ガラリのないすっきりとしたデザイン 通気換気型「エアート」拡販 リニューアル需要への対応を急ぐ

【最近の動き】■重点商品——◆「AIRT(エアート)」: ガラリのないすっきりとしたデザインで、ドアを閉じながら通気換気ができることが特長。ドア本体にレジスターを内蔵し、室内側からツマミを上下にスライドさせて開閉する機構。レジスター部は、上下2段タイプと1段タイプ。全6デザインを用意。◆中高層マンション用ハイグレード玄関ドア「NEシリーズ」: 表面材の質感にこだわり立体的な装飾を実現した「フイグリテ」「モニュジェ」、ブラックガラスが印象的な「ルミエ」など8デザインバリエーション。

■集合住宅・ホテル用スチールドア——◆「NX-PRO」(NXシリーズをベースにしたマンション設計のセミオーダー仕様。通気換気型・通気換気



LIXIL: 中高層用グレード玄関ドア「NE」シリーズと通気換気型「エアート」



防音型や対盗害タイプ、断熱型、防犯仕様など様々なニーズに対応する。◆「NX」(中高層マンション用玄関ドア)。◆「NT」(集合住宅用玄関ドア)。◆「ES」(マンションの長寿命化を視野に入れた簡単にリフォームできる機構を取り入れた中高層マンション用玄関ドア)。◆「エントランスユニット」(飾り袖ユニット・ロングエントランスパネル)。◆「RS」(改修用玄関ドア)。◆「スライドエース」(マンション用玄関引き戸)。◆「BL」(官民防犯仕様・断熱・高齢者配慮・建物変形対応、改修用等)。◆「HD」(ホテル客室用ドア)。◆「オフィス・商業施設用スチールドア」◆「LDシリーズ」(室内用軽量引戸カーラスタイルⅡ・室内用軽量引き戸)。◆「LDシリーズ」(室内用軽量引戸カーラスタイルⅡ・室内用軽量引き戸)。

低層集合住宅から中高層マンションまで展開するスチール製玄関ドアのトップメーカー。住宅用玄関ドアの意匠性・機能性を取り入れた新商品開発・提案を通じて、スチール製玄関ドアの高付加価値化を進めている。いまもつと力を注いでいる商品が、差圧解消にも効果のある通風・換気型「エアート」。ドア本体にレジスタ一部を内蔵した高いデザイン性がセールスポイント。

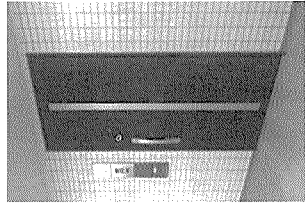
軽量鋼板ドアの用途別販売割合は、マンション・集合住宅向けが90%を占める。オフィス用ドア・ホテル用客室ドア10%。これまで以上に居住向けドアの販売が増えている。

価格帯別には、主力商品の中級品(10万円)「NX」「NXPRO」が全体の75%を占める。普及品(8万円)20%、高級品「ES」(20万円)5%の比率。機能面では、防火・対震・防犯・断熱・防音に対応しているが、今後、省エネ義務化を見据えて断熱タイプの動きに注目する。また、防犯仕様は販売全体の10%程度。

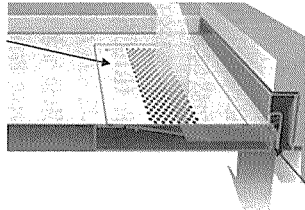
YKK AP

防犯やプライバシーに配慮し換気できる「換気機能付き玄関ドア」新発売、新築リフォーム用全デザインに搭載

【最近の動き】■新商品——◆「換気機能付き玄関ドア」:扉下部底辺部分の開口と室内側の換気パネルで通気する構造。防犯やプライバシーに配慮しつつ風の通り道をつくることができる。室外側のデザインに制約がなく、新築用・リフォーム用を問わず全てのデザインパリエーションから選択可能。



YKK AP: 集合住宅用「換気機能付き玄関ドア」、新築・リフォームの全デザインに展開



◆ハイグレード商品「R's SDX」: 立体モールドや異素材を組み合わせた新デザイン6種類を追加し全16デザイン/基幹商品「EXIMA80St」: 新デザイン19種類を追加し全32種類のバリエーション。新色5色を追加し全28色に拡充。両シリーズは、「スマートドア」開力軽減プッシュプル錠「換気機能付き」室内補助手すり「袖パネル付き」の機能商品に対応する。

■重点商品——◆「スマートドア」: 電気錠システムを標準搭載した集合住宅用スマートドア。ハンドルにICチップを内蔵したカードやシールを近づけるだけで施錠できる「ピタットKey」と、自動車のカギのようにポケットやカバンに入れてハンドルボタンを押すだけで施錠できる「ポケットKey」の2タイプを用意。■パリエーション——◆改修玄関ドア「扉交換工法 耐震仕様」(既設枠と新たな扉の間に空間を持たせて、地震発生時に枠の変形でドアが開かないリスクを軽減する)。/「BL」(新築・改修用玄関ドア) / 「改修用商品」等。

軽量鋼板ドアの用途別販売割合は、集合住宅用玄関ドア97%、ホテル客室ドア3%と、居住用軽量鋼板ドアに絞り込んでいる。主に中低層集合住宅を中心に展開している。

販売価格帯をみると、普及品(10~8万円)が93%を占める。フラットでシンプルなデザインが特長。中級品(15万~10万円)5%、高級品(35万~25万円)3%の比率。

現在、集合住宅用玄関ドアに求められている機能としては、デザイン、操作のしやすさ、地震時に開く、換気、断熱、遮音を挙げる。防犯建物部品は販売全体の4%程度だが、防犯配慮型商品は販売全体の45%に達している。今後、新設着工戸数の減少に対応した提案営業の強化とリフォーム市場での需要拡大に重点を置いている。

YKK AP  
6月1日から「涼活」2015を開催、省エネ住宅ポイント活用の「全国一斉窓リフォーム相談会」を開催

YKK AP(堀秀亮社長)とMADOショップは、6月1日から8月31日まで、夏場に涼しく快適な窓辺を楽しむ生活のための知恵や窓リフォーム手法を提案する「涼活」2015を開催する。

期間中は、「熱中症予防声かけプロジェクト」への参画、グリーンカーテンや打ち水、ワークションプを実施する。また、5月に急遽「全国一斉窓リフォーム相談会」を開催したが、7月18日(土)に第2回を開催予定。「涼活」期間中は、Tポイント5倍キャンペーンを開催する。とくに、省エネ住宅ポイントの対象になるエコ内窓「プラマードU」、オリジナル外窓交換「スマートカーバー工法」の提案に力を注いでいる。

「多機能ルーバー・ポリカルバータイプ」追加、箱型ひさし「キューブシェード」など窓まわり商品を強化

YKK APは、「小エネ(ローエネ)な暮らし」の実現に向けた光・風・風・プライバシー対策の窓まわり商品を強化する。

「多機能ルーバー」には、水まわりへの設置が中心であった従来のアルミルーバータイプに、洗面所や廊下、子供部屋などの居室向けに提案する「ポリカルバータイプ」を追加した。目隠しをしながらも常に明るいことが特長。すべてポリカと上部5枚ポリカ下部アルミルーバーの2タイプ。3階まで設置可能。

7月発売予定の箱型ひさし「キューブシェード」は、住宅外観にアクセントをつけつつ日除け・雨除けの効果も期待できる。さらに、「オープンルーバー」や「アウトターシェード」は、日射遮蔽と採風効果を同時に備えた南面向きの商品。

ゴール

ゴール創業100周年と、「GMS倶楽部」の発足15周年を記念し、GMS倶楽部全国支部総会を盛大に開催

ゴール(岸本俊仁社長)は5月23日、東京・グランドプリンスホテル高輪で、同社のサービス代行店「GMS倶楽部」全国支部総会を開催した。GM

S倶楽部は1999年11月に創設され、現在全国214店のネットワーク。今回の全国支部総会は、ゴール創立100周年の節目と同倶楽部の発足15周年を記念して開催されたもので、163店174名が出席した。



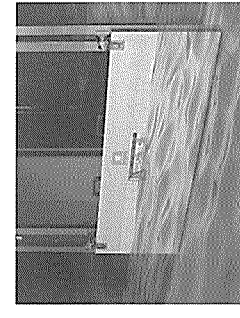
岸本社長

総会の冒頭、岸本社長が100周年の感謝の言葉と共に、ゴール100年のあゆみを紹介すると共に、業界を取り巻く環境下、電気錠等によるシステム化の推進、リフォーム市場の獲得、台湾工場のあるASEAN市場への進出など3つの対応策を挙げた。さらにリフォーム市場では、世界のセーフティネット構築の理念のもとに、安全・安心を供給してきたことを誇りにしている。今後は次の世代にGMSの良き思い出やDNAを継承させていただきたいと挨拶した。

引き続き、同社のGMS推進本部長の葛西明生取締役営業本部長権商品開発室長が挨拶、また同社のGMS各ブロック長が紹介された。その後、GMS関東甲信越支部の西田勝栄氏が乾杯の音頭を取った。和気藟々のうちに進められた会もGMS近畿支部副支部長の清水惟夫氏の閉会の挨拶で締め括られた。

文化シャッター

1人でも約2分でスピーディーに設置でき、設置後も出入り可能なアルミ製の止水板「ラクセット」を新発売



文化シャッター(茂木哲哉社長)は、ゲリラ豪雨などの急な増水に対応できるアルミ製止水板「BX止水板「ラクセット」」を4月15日新発売した。

「ラクセット」は、開口部に金具で固定するだけの簡単な設置方法。店舗入り口に間口1600mm・高さ350mmのパネルを設置する場合、パネル重量約9kgと軽量なため1人でも約2分でスピーディーにできることがセールスポイント。

そのほかにも、①自動ドアや自由開き扉のある開口部、仕切り(建具)がない開口部など多様な開口

部に設置できる。②設置後も既存建具の開閉ができ、非常時にもパネルをまたいで出入り可能で、出入り口が1箇所しかない銀行やコンビニなどに適している。③設置にともなう事前工事が不要で、新設・既設を問わず工事コストを抑えることができる。④建物の意匠も損なわないなどの特長がある。

アルミ製パネルには、左右両端と下端に止水ゴムを設けており、この止水ゴムが固定金具によって枠と床面に密着し、漏水量は $20\ell / (h \cdot m)$ 以下と一般的な止水板と同等の高い止水性能を発揮する。

### バッテリー交換が不要な自己発電装置内蔵の送信機採用の「無線式危害防止装置“マジックセーブ”」

文化シャッターは、防火／防煙シャッター用安全装置「無線式危害防止装置“マジックセーブ”」を新発売した。業界初のバッテリー交換が不要な自己発電装置内蔵の送信機を採用した新タイプ。

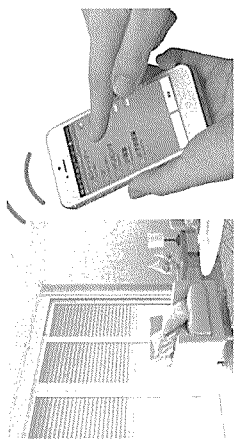
従来の有線式危害防止装置(コードリール式)は、シャッター全閉時にコード露出するために、いたずら等による断線の危険性があったが、コードレス化で安全性と意匠性を向上させた。また、バッテリー不要で万一の動作不良を回避する安全性と省コストも実現した。新設・既設を問わず管理併用型の防火／防災シャッターに対応する。同時に、シャッターが収納される、まぐさ内に装置を設けない構造で施工性も大幅にアップした。

\*

文化シャッターは、主に首都圏を中心に展開する住宅向けの基礎鉄筋ユニットや溶接金網、ラスの製造メーカー「西山鉄網製作所」の株式を取得して子会社化した。西山鉄網製作所は平成26年10月期決算で売上高92億6400万円・経常利益5億8600万円・営業利益5億6300万円。

### 手持ちのスマートフォンで家中の窓シャッターをコントロールできる「マドマスター・スマートタイプ」新発売

文化シャッターは、スマートフォンで家中の窓シャッターをコントロールでき、多機能タイマーで安心かつ快適な暮らしをサポートする電動窓シャッター「マドマスター・スマートタイプ」を6月1日新発売した。



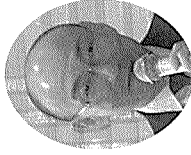
手持ちのスマートフォンに専用アプリケーションをインストールして、窓シャッター1台ごとの個別操作から最大32台の一斉操作が可能。スマートフォン画面で、窓シャッターの開閉状況確認や、シャッターの「あける・とまる・しめる」ボタンのバイプレーション機能、さらに外出時に操作した場合、予め登録したアドレスへのメール送信などの機能が搭載されている。

また、多機能タイマーは、開閉時刻を1台ごとにご設定できる、「おこのみタイマー」最大10件・曜日ごとに時刻設定。「おひさまタイマー」日の出・日の入りに合わせて自動的に開閉。長期間留守の際にも在宅感の演出が可能。

ワイヤレス集中制御システム「セレクトネット」対応商品で、パナソニックの「スマートHEMS」と連携したHEMS対応窓シャッター。参考価格：W1617×H2153mmのマドマスターリード・スタンダードモデル3台設置の場合、65万6000円。

### 建築改良協会

2015年度「技術講習会」を9月2日東京を皮切りに全国7都市で開催予定、「第6回外壁改裝作品コンテスト」応募作品10月1日から募集開始



永木会長

建築改裝協会(永木公三会長)は、ベターリビングの「特定住宅部品にかかる優良取替事業等規定」における指定講習機関の指定にもとづく、2015年度「技術講習会」を開催する。

講習会の受験資格は、改修用サッシ、改修用玄関ドア、墜落防止用手すり、メンテナンズの5年以上の実務経験者。講習会修了後、申請により「取替工事管理者」になることができる。募集受付は7月初旬から、開催地予定は9月2日の東京(江戸川区総合文化センター)を皮切りに、9月9日札幌(札幌市産業振興センター)、9月16日名古屋(愛知県青年会館)、9月17日大阪(天王寺

区民センター)、10月15日福岡、10月16日広島、10月20日東京、10月28日仙台で開催予定。

また、「第6回外壁改裝作品コンテスト」を開催する。応募期間は10月1日から2016年2月末日。応募条件は、外壁前面カバー工法(二重壁構造)による外壁改裝物件(使用材料:金属パネル・複合パネル)、サイディングによる外壁改裝物件(金属パネル・複合パネル・窯業系パネル)、カーテンウォールによる外壁改裝物件(サッシのみの改裝は対象外)。応募対象者は、外壁改裝に携わった施工・設計事務所、建築会社で1物件1作品。

### 三和シャッター工業

防水商品「ウォーターガード・防水シャッター」WタイプDア」、建材試験センターの技術評価を取得

三和シャッター工業(長野敏文社長)は、2014年10月から全国発売している防水商品「ウォーターガード・防水シャッター」WタイプDア)で、建材試験センターの技術評価を取得した。

これは防水防止だけでなく、構造安全性や使用安全性、容易性、耐久性、環境影響性などを総合的に評価されたもの。認定等級は、「防水シャッター」浸水防止性能MWL-4等級(水没なし)。「WタイプDア)」浸水防止性能:片開きタイプHWL-5等級(水没あり)、両開きタイプ・親子開きタイプHWL-4等級(水没なし)HWL-3等級(水没あり)。

### ケイミュー

「木造枠組」下地で外壁耐火1時間構造認定と鉄骨造向け外壁耐火1時間構造認定を取得、省施工実現

ケイミュー(小森隆社長)は、「木造枠組」下地で外壁耐火1時間構造認定、また鉄骨造向け外壁耐火1時間構造認定を新たに取得した。

外装材には、「光セラ」親水セラ]などの高耐候性塗装が充実している「ネオロック」を設定。屋外側に防水性、カビへの抵抗性を付加した強化石膏ボード(吉野石膏製タイガーボード・タイプZ-WR)を採用し、簡略化・省資材・省施工を実現した。防火地域の住宅だけではなく、介護施設、文庫施設、店舗等の非住宅建築物への採用を促進する。

また、鉄骨造向けの新仕様は、屋内側の下地材の指定をなくし、幅広い設計に対応しやすくしている。さらに、柱・梁の合成被覆耐火1時間構造認定を取得し、壁面と柱・梁の取り合い部分の簡便

な施工が可能になった。「ロング通気金具」を使用し高さ20mまでの施工が可能になる。

### ニチハ

30年相当のロングメンテナンズ化を実現した新世代外装材「Fu-ge(フュージェ)」新たに6柄28品番追加

ニチハ(山中龍夫社長)は、超耐候塗料を採用した新世代外装材「Fu-ge(フュージェ)」に、新たに6柄28品番を加えて、ラインアップを11柄55品番に拡充した。また、「モエンサイディング-MJ14mm」厚品に、独自のワイピング塗装技術を用いたリアルな木目柄「パティナウッド」を新発売した。

「モエンエクセラード16フュージェ」は、繋ぎ目の目立たないすきりした壁面に仕上げられる独自の新工法「ドライジョイント工法」を採用し、30年相当のロングメンテナンズ化を実現した新世代外装材シリーズ。フアブリックのような質感の「ラトワール」、割り石調の「ラシュリーズ」、小端積柄の「ルボン」など6柄を追加した。

\* \* \*

ニチハは、「ニチハエコ外壁プロジェクト」の取り組みで、「第1回ジャパン・レジリエンス・アワード2015」で企業・産業界の優秀賞を受賞した。国産の間伐材を用いた「カーボンオフセットサイディング」が、壁自体の強度向上、林業再生、防災、低炭素化など、国土強靱化に多角的に貢献する取り組みであることが評価されたもの。

### 不二サッシ

アルミボデーの薄型ペンダントライト「イーヴ(アイ・ヴィ)」新たに開発

不二サッシ(土屋英久社長)は、アルミ加工技術と独自開発の薄型LEDモジュールを組み合わせたLED製品「アルエア デスクライトシリーズ」を発売しているが、今回、新たに建築家・窪田茂氏がデザイン監修した、アルミボデーの薄型ペンダントライト「イーヴ(アイ・ヴィ)」を開発、4月のミラノ・サローネ(国際家具見本市&デザイニイイベント)に出展した。

これは、同社の独自開発の薄型面発光LEDモジュールを連結し、長さ1880mm・幅60mm・厚さ8mmのアルミボデーに組み込んだ設計。窪田氏の意図した「極限間で薄く仕上げ、空間に溶け込み、光だけが浮遊する」スタイリッシュなペンダント照明を実現した。